



ケータイ

2015年(平成27年) 3月15日発行

主な内容

- ②……名張市奨学金受給者を募集、年金通信
- ③……犬の登録と狂犬病予防注射、ふるさとい〜な
- ④……名張市体育協会いきいき教室(第2弾)、土曜授業本格実施

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

学生が考える 名張の旅行プラン



学生に“名張らしい”旅行プランを提案してもらおう「学生がつくる！名張市旅行商品企画コンテスト」を初開催。8校24組の応募があり、書類選考を通過した10組が、総合福祉センターふれあいで、2月28日、公開プレゼンテーションを行いました。

これは、学生の新鮮な視点で名張の観光資源を見つめ直すことが目的で、提案いただいた企画は、旅行商品化に向けて検討していきます。

☎観光交流室 ☎63-7648

商品企画内容

オリンピックやワールドカップに出場し、全国区になった名張出身の山口蛍選手。彼を好きなサッカーファンを名張に呼び込みたい。

山口蛍選手のサイン入り特別グッズがもらえたり、ゆかりの地を巡りながら自然豊かな名張を感じ、本物の蛍を観賞したり、名張でしかない「ダブル蛍」を楽しむ企画



私は、大阪出身ですが、名張にきたとき、満天の星空と蛍を見られる自然に感動しました。今回の企画には、自然豊かな名張を自慢できる、星空と蛍の観賞をプランに取り入れられました。

赤目四十八滝や忍者など、現在ある観光資源以外の新しいテーマで名張に人を呼び込むことはできないかと考えました。

サッカーファンにターゲットを絞り、面白い企画にすると日本中、もしかしたら世界からも名張に来てくれるのではないかと思います。

コンテスト 最優秀賞



近大高専 5年 関本 成さん

タイトル
「山口蛍の地元
名張でほたるう！」

近年のツアーのお客様は、「どこへ行った」というだけでは満足されません。その旅で出会い、体験し、学びをどれだけできたかを求められるようになりました。例えば、まち歩きにしても、ただ歩くだけでは印象に残りません。地元に住む人が、ガイド役になり、由来や言い伝え、住んでいる人しか知らない情報などを来訪者に説明すると、ぐっと印象に残るので、「また来たい」と思ってもらえる旅になると思います。

コンテストでは、実際に現場を見て、地元の人と会話して、地域の宝を見つけ出した作品に注目しました。

有名な観光地じゃなくても素敵な場所があります。仕事柄、各地を訪問しますが、地元の人には、「何も無い所にお越しいただいて…」と挨拶してくれます。しかし、そこしかない魅力があると思えます。住んでいると気付かない「美はすごい！」というものを発掘して、光を当ててほしいと思います。

旅の出会い・体験・学びが
求められています



クラブツーリズム(株) 宮本 津由さん

審査委員インタビュー

コンテスト他の入賞者 優秀賞 ▼近大高専 井本 小百合さん「食べて歩いて花火で感動！女子会ツアー」 入選(3作品) ▼阪南大学 橋 あずみさん他4人「名張！七変化！」
▼愛知淑徳大学 伴野 芽衣さん他4人「忍者に就業体験？くのいちインターンシップ修行ツアー」 ▼近畿大学 梶川 僚介さんほか2人「ファミリーでばりばり自然体験」

職員の不幸事についてお詫び申し上げます

名張消防署桔梗が丘分署の職員(消防士長)が、2月21日、飲酒運転をして電柱に衝突する事故を起こしました。また、事故後、事故発生の通報をせずにその場を立ち去り、別の車に乗り換え接触事故を起こし、警察に発見、制止されるまで走行し続けました。

飲酒運転は公務員としてあってはならない行為で誠に遺憾であり、市民の皆様の信頼を大きく損ねたことに対して深くお詫び申し上げます。

処分については、3月6日付で、飲酒運転をした職員を懲戒免職。そして管理監督責任を重く受け止め、名張市消防本部消防長を戒告、その他の上司5人には文書による厳重注意を行いました。

今回のことを重く受け止め、職員一丸となって再発防止に取り組み、市民の皆様の信頼回復に努めていきます。

名張市長 亀井 利克